

CALLchyan 【コールちゃん】

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、本説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いいただきますようお願い致します。



CHARGER
I-Call



SENDER
I-Call

INDEX

安全上のご注意	1	基本操作(受信機)	8
はじめに	3	基本操作(受信機)	9
ご利用の前に	4	基本操作(受信機・設定モード)	10
基本操作(呼び出しから受信までの流れ)	5	基本操作(チャンネル設定)	11
基本操作(受信機のSTOPボタンを押さない時の動作について)	6	仕様	12
基本操作(送信機)	7	故障かな?と思ったら	14
		保障とアフターサービス	15

アイコール株式会社

安全上のご注意

★ご使用前には、「安全上のご注意」をお読みいただき、正しくお使いください。

★ここで示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用になる方や他の人々への危害、損害を未然に防止する為のものです。

注意事項は、危害や損害の大きさ、重要度を明示するために、誤った取扱いをすると起こり得る内容を「警告」「注意」の二つに区分しています。

 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■マークについては次のような意味があります

-    ……「禁止していること」を表す内容です。
-   ……「必ず行うこと」を表す内容です。
-   ……「注意や警告」を表す内容です。

警告

-  ●コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。(感電やショートして発火することがあります。)
-  ●お手入れの前には、電源プラグを抜いてください。(感電のおそれがあります。)
-  ●絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。(火災や感電のおそれがあります。)
-  ●製品に水や洗剤をかけないでください。
●水のかかるところや、湿気の多い場所には設置しないでください。(火災や感電のおそれがあります。)
-  ●煙が出たり、変な臭いや音が出るときは、使うのをやめ、電源プラグを抜いてください。(火災や感電のおそれがあります。)
-  ●内部に水や異物などが入ったときや外装ケースが破損したときは、使うのをやめ、速やかに電源プラグを抜いてください。(火災や感電のおそれがあります。)
-  ●コードを乱暴に扱わないでください。
●電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭いてから使用してください。(火災や感電のおそれがあります。)
-  ●ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしないでください。(感電の原因となります。)

⚠ 注意

-  ●電源コードを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜いてください。(感電やショートして発火することがあります。)
-  ●不安定な場所や火の気の近くでは使用しないでください。(変形・故障の原因となります。)
-  ●送信機・消去&設定機の乾電池は極性に注意して表示通りに入れてください。また新しい乾電池と古い乾電池、種類の異なる電池を混ぜて入れないでください。(乾電池の液漏れ・故障の原因となります。)
-  ●乾電池は充電しないでください。(乾電池の液漏れ・故障の原因となります。)
-  ●受信機・外部アンテナを移動させるときは、アンテナを折りたたんでから移動してください。(アンテナが折れたり、アンテナの先でけがをする原因となります。)
-  ●長期間、ご使用にならないときは、安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。(火災の原因となります。)
-  ●雷が鳴ったら、電源コードにも触れないでください。(火災や故障の原因となります)
-  ●強い衝撃を与えたり、磁気を帯びたものを近づけないでください。また、通気孔をふさがしないでください。

ご注意 ●コールちゃんは連絡用受信機です。犯罪防止や救命用目的ではありません。また、電波の届く距離は使用場所や条件によって短くなる場合があります。

★設置場所のご注意

- ◆電波の届く距離は使用場所や条件によって短くなる場合がありますので、設置または、その後の使用状況によりご確認ください。
- ◆ノイズ(妨害電波)の影響を受けやすい、受信表示機・携帯受信機・受信スピーカー・中継機(リピーター)は、ノイズを発生しやすい機器から2メートル以上離して設置するようにしてください。また、壁面に設置する場合は、その壁の裏側にもご注意ください。ノイズを発生させやすい機器がある場合は、事前にご相談ください。
- ◆ノイズ(妨害電波)が発生しやすい機器の例
エアコン等の空調機・冷蔵庫・冷蔵ケース・室外機・パソコン等の通信機器(中継機・無線LAN)携帯電話・コードレスフォン・その他の商品電力の多い電気機器のオン・オフ時等。

はじめに

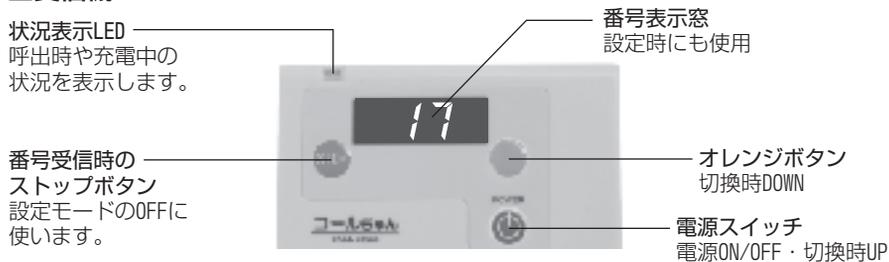
コールちゃんは通信方法に特定小電力無線方式を採用しています。いままでの一般的な通信方式よりも、通信距離が大幅に長くなっています(見通し距離200メートル)。そのために今までより広い敷地の使用や、中継器(オプション)の活用でさらに通信範囲が広がります。

各部の名称

■送信機

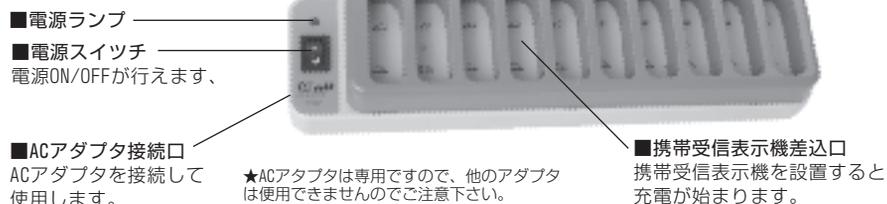


■受信機



- ★受信機は、パイブレーション、スピーカーを内蔵しています。設定の切換えでスピーカー、パイブレーションのON/OFF切換えが出来ます。
- ★受信機は抗菌加工処理をしています。

■充電器



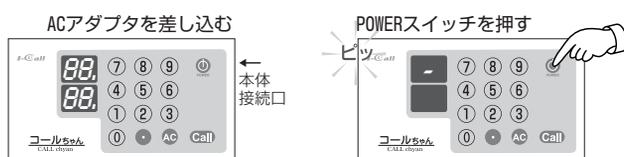
★ACアダプタは専用ですので、他のアダプタは使用できませんのでご注意ください。

基本操作

■送信機

●通常の呼び出し

- 1 電源にセットしたACアダプタを本体接続口に差し込むと、番号表示窓の上下それぞれ二つに[88.]が約0.5秒間表示します。
- 2 POWERスイッチを押すと電源が入り、ピップ音と[-]が表示されます。



- 3 呼び出す受信機の番号を数字ボタンで入力すると番号が表示されます。
※入力した番号を変更する場合、ACボタンを押すと数字は消去され、[-]が表示されます。
ただし、連続して[Callボタン]を押しても、規則により2.5秒間の間隔以内では送信されません。

- 4 上側の窓に表示している呼び出し番号で[Callボタン]を押すと呼び出しを行います。

- 5 受信機の呼び出しが確認された場合、受信機の[STOPボタン]によって確認の送信を行ないます。確認されると送信機の表示窓の番号が消去されます。



- 6 送信した番号が受信機により消去されない場合は、[Callボタン]を押した後に、その番号が窓に残ります。

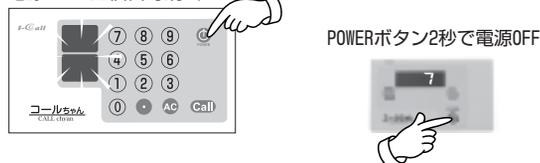
- 7 送信した番号が消去されずに残る順番は、送信リストの最後に追加され最も古い番号の1番が上の窓に、2番が下の窓に表示されます。

- 8 上の窓に数字が表示されている場合には、[Callボタン]を押すと、その番号で呼び出しを行います。

- 9 送信機の電源をオフする事により送信した番号は全て消去されます。

受信機の電源を切る場合には[POWERボタン]を2秒以上押し続けてください。

電源OFFで送信番号消去



基本 操作

呼び出しから受信までの流れ

- 1** 受信機をお客様にお渡します。
充電器にセットされていた受信機を取り出し、お客様にお渡しします。
充電器から受信機を取り出すと、チャイム音が1回再生され、バイブレーションが作動し、自動的に待受け状態となります。
- 2** 呼び出し番号を入力します。
送信機の10キーを使用して、①②受信機の番号を入力します。呼び出したい受信機の番号が番号表示窓に赤色点灯表示されます。番号が正しければ続いて③コールボタンを押して受信機を呼び出します。
- 3** ①番号の設定 ③受信機の呼出し

- 4** 呼び出しを確認します(受信機側)。
送信機からの呼出し信号を受信すると、番号表示窓に受信機の番号を表示します。同時に「状況表示LED点滅」「チャイム音再生」「バイブレーション再生」の呼出しが始まります。
- 5** 呼び出し表示を停止します(受信機側)。
受信機STOPボタンを押すと呼出し信号が消え表示された呼出し番号も消えます。同時に、送信機側の呼出し番号も消えます。



※緑・赤・オレンジ、どのボタンを押しても消える設定になっています。

受信機のSTOPボタンを押さない時の動作について

信号受信時にSTOPボタンを押さない場合は、約10秒間「チャイム音再生・バイブレーション作動」→約10秒間停止→約10秒間「チャイム音再生・バイブレーション作動」を繰り返します。
状況表示LEDと番号表示窓に表示された番号は、STOPボタンを押すまで連続点灯します。



①約10秒間
表示窓に番号表示・チャイム音再生
・バイブレーション作動

②約10秒間
表示窓に番号表示
停止

③約10秒間
表示窓に番号表示・チャイム音再生
・バイブレーション作動

④約10秒間
表示窓に番号表示
停止

★STOPボタンを押すと止まります。

ご利用 の前に

送信機をセットする

- 1 送信機にACアダプタを接続します。
- 2 ACアダプタをコンセントに差し込みます。

受信機を充電する

- 1 充電器にACアダプタを接続します。
- 2 ACアダプターをコンセントに差し込みます。
- 3 電源スイッチを押します。
これで充電器の準備は完了です。
- 4 携帯受信表示機を携帯受信表示機
差込口にセットします。
セットすると自動的に充電が始まります。
フル充電には約5時間必要です。



- ★充電中は携帯受信表示機の受信ランプが赤色に点灯します。
- ★満充電になると緑色に点灯します。携帯受信機のバッテリー残量が少なくなると、受信ランプが赤く点滅します。その場合には速やかに充電してください。また電池残量が十分でないと誤作動する恐れがあります。
- ★送信機・受信機・充電器の高温/高湿の場所での設置またはご使用は避けてください。動作不良や誤作動の原因になります。ご使用温度範囲約0℃—40℃（中継機含む）

★注意事項★

充電台に載せてある携帯受信機は、少しの振動で、充電完了の緑点灯から赤点灯に変わることがあります。充電されているため問題はありません。

■受信機

●枝番号のある番号設定をする場合

1 例えば数字の[7番]、枝番[5]の番号を設定する場合：まず、[7]の番号を入力後に[.]と[5]を続けて入力します。表示窓の表示は上側に本番号(小数点が表示されます)、下側に枝番号が表示されます。入力後[Callボタン]で呼び出します

2 受信機には[7]の本番号と[5]の枝番号は小数点によって区別されます。[7.5]

番号を入力：⑦+④+⑤



3 送信機に送信した番号が残ってしまった場合には、電源を入れ直すと消去されます。



●チャンネル設定モードにする

1 電源のオフ時に、[POWERボタン]を2秒間以上押します。

2 上下の表示窓に現在設定されているチャンネル番号が表示されます。

3 チャンネルを変更する場合は、[ACボタン]を押して表示を[-]にします。

4 変更したい数値を10キーで入力します。

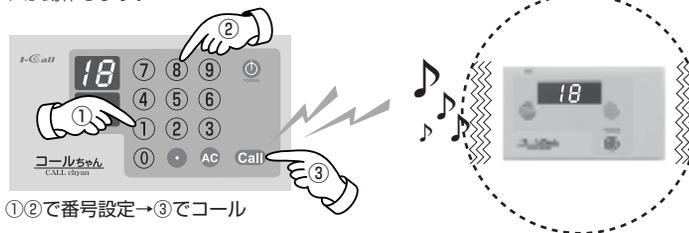
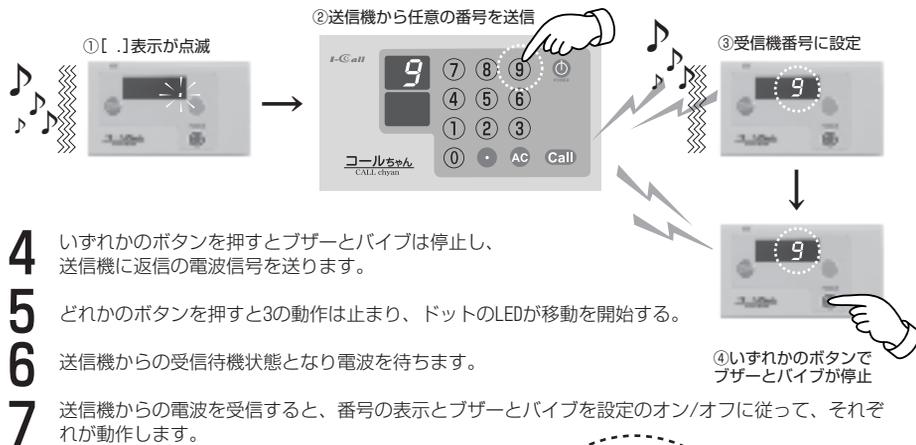
5 そのチャンネル数で確定するには[Callボタン]を押すと確定されて電源はオフとなります。



■受信機

●受信機番号の設定

- 1 充電台から外すと[.]表示が点滅表示します。
このとき、プザーとパイブを設定のオン/オフに従って、それぞれが1回動作します。
- 2 送信機から任意の呼び出し番号を送信する。
- 3 番号を受信し番号が表示される。この番号が、この受信機の受信機番号に設定されます。
このとき、プザーとパイブを設定のオン/オフに従って、それぞれが動作します。



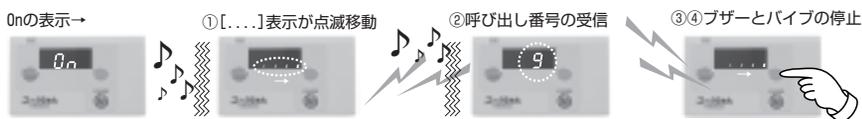
★受信機を充電台に差し込みますと受信は停止します。また、この受信機の受信機番号は機能を停止し、再び機能します。



■受信機

●受信機番号が設定されている場合

- 1 充電台から外すと[0n]の表示後に[...]表示が左から右側に点滅移動します。このとき、プザーとパイプの設定(オン/オフ)に従って、それぞれが1回動作します。
- 2 送信機から設定されている呼び出し番号を受信すると、その番号が表示されます。このとき、プザーとパイプの設定(オン/オフ)に従って、それぞれが3回動作します。
- 3 いずれかのボタンを押すとプザーとパイプは停止し、送信機に返信の電波を出します。ボタンを押さない場合、STOPボタンを押すまで再呼び出しをします。
- 4 何れかのボタンを押すと2の動作は止まり、ドットのLEDが移動を開始し、送信機に対して返信の電波信号を返します。



- 5 充電台に載せて充電を開始すると番号表示は消えて受信はしません。※この時点での受信機の受信機番号の設定機能は中止しています。

●受信機(充電台での取り扱い)

- 1 充電台に携帯受信機を差し込むと、上部の赤色のLEDが点灯し充電中を示します。
- 2 充電が終了すると緑色の点灯に換わります。※この状態で充電は完了し、そのまま放置しても全く問題はありません。
- 3 翌日に使用する場合には夜間も充電は継続してください。過充電の心配や問題はありません。



★注意事項★

充電台に載せてある携帯受信機は、少しの振動で、充電完了の緑点灯から赤点灯に変わることがあります。充電されているため問題はありません。

●電池の残量LED表示

表示の動作は電池の状態により次のようになります。

	電池状態	電池残量LED	受信可否	送信可否
充電台上	充電中	赤の点灯	×	×
	充電完了	緑の点灯	×	×
携帯中☑	通常状態	点灯無し	○	○
	充電必要	赤の点滅	○	○

電池残量LED



■受信機 ●設定モードの操作

■設定モードの準備

電源のオフ時に、「STOP」ボタンと「POWER」ボタンを同時に2秒間以上押します。表示は[PP.] [on]を表示され、ドットの左窓がアクティブであることが示されます。



■設定項目を選択

[オレンジ]と[POWER]ボタンにより、次に示す1~5の項目を選択します。

1. [PP]ビープの設定
2. [bb]パイプの設定
3. [CH]チャンネルの設定
4. [Jb]受信機番号
5. [EL]ブザー音量の設定(オプション)

★数値入力

[STOP]ボタンにより項目が確定し、右窓の数値入力となる。※この場合は右窓の[.]が表示され、設定を待機している状態を示します。

★数値を設定：チャンネル、受信機番号は[オレンジ]と[POWER]ボタンにより数値を設定します。

★オン・オフを設定

ビープ、パイプレーションは、[オレンジ]と[POWER]ボタンによりオン、オフを設定します。

★設定項目表

	設定項目	左窓	右窓	備考
1	ブザー(ビープ)	PP	On/OF	BUZZER, BEEP, PiPi ON, OFF
2	パイプレーション	bb	On/OF	VIBRATION ON, OFF
3	チャンネル	CH	1-10	CANNEL
4	受信機番号	Jb	0-99	受信機番号
5	イヤホン(オプション)	EL	1-3	EAR PHONE LEVEL

★項目の設定表示

- | | |
|---|---|
| <p>1. ビープ音</p> <p>PP on オン 鳴ります
PP OF オフ 鳴りません</p> <p>2. パイプレーション</p> <p>bb on オン 作動します
bb OF オフ 作動しません</p> <p>3. チャンネル</p> <p>CH 1 最小(1) 使用するチャンネル
CH 10 最大(10) 設定</p> | <p>4. 受信機番号</p> <p>Jb 1 最小(0) 呼び出し番号を設定します
Jb 99 最大(99)</p> <p>5. イヤホン音量</p> <p>EL 1 最小(1) イヤホンの音量を設定します
EL 3 最大(3)</p> |
|---|---|
- ★[SETボタ]の2秒押しにより、全項目の数値が確定して電源がオフとなります。受信機番号を消去する場合は、[0]を設定します。

★5項目のイヤホン音量はオプションで、イヤホン・ジャックが無い場合は設定はできません。

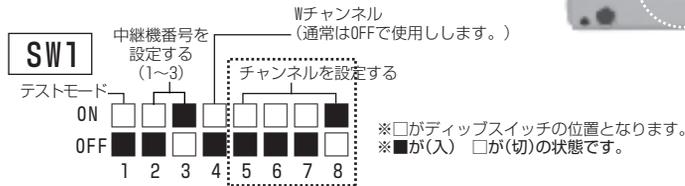
チャンネル設定

■中継機チャンネルの設定

チャンネルは10(1~10)の中から自由に設定/変更することができます。設定はディップスイッチにて行います。

★通常、チャンネルを変更する必要はありません。中継機のチャンネルを変更した場合は、他の機器全てのチャンネルも変更する必要があります。詳しくは販売店へお問い合わせください。

- 1 電源が接続されている場合、専用アダプタの電源を外し中継機を取り外してください。
- 2 裏側のビス(2本)を外し、蓋を開けてください。
- 3 チャンネルは工場出荷時には1チャンネルに設定されています。必要に応じてチャンネルを変更してください。



- 4 希望するチャンネルにスイッチが設定されたことを確認し、ビスを取り付けます。

⚠注意 電源を接続したままでの設定変更はできません。必ず電源を外してから設定変更してください。

⚠注意 ビスはあまり強く締めないでください。ビスの頭がつぶれることがあります。又は、ケース本体が破損することがあります。

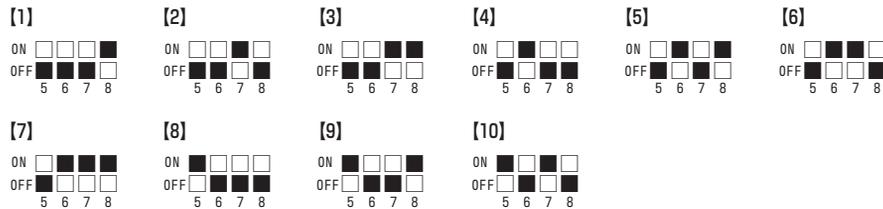


●Wチャンネル

Wチャンネルとは、特定の2つのch(チャンネル)を受信できる機能です。チャンネル1~5を設定した場合において、対応した11~15のチャンネルも受信できます。

【例】1ch+11ch、2ch+12ch、3ch+13ch、4ch+14ch、5ch+15ch

★中継機チャンネル変更ディップスイッチ(SW1)



各機種仕様

■送信機

型式	CC7TX1
送信周波数	426.025~426.01375MHz
チャンネル受信	1~10チャンネル
通信方式	単向通信方式
送信距離	約200m(見通し距離)
送信出力	1mW(特定小電力)
ボタン操作音	電子音(ピッ音)
電源	DC9V専用アダプター(AC 100V 50/60Hz)
仕様環境	温度 0℃~40℃ 湿度45%~85%
サイズ	180(W)×38(H)×100(D)mm
重量	204g(ACアダプターを含まず)

■受信機

型式	CC7PK1
送信周波数	426.025MHz~426.01375MHz
チャンネル受信	1~10チャンネル
通信方式	単向通信方式
送信距離	約200m(見通し距離)
送信出力	1mW(特定小電力)
呼出番号表示	赤色7セグメントLED 2桁2窓
受信時音	5KHzの電子音(オン・オフ選択機能)
受信時バイブ	振動(オン・オフ選択機能)
番号の最大記憶数	191個
電池	リチウムイオン・ポリマー専用電池
連続動作時間	約9時間(待受状態)
充電時間	約5時間(専用充電器にて)
使用環境	温度 0℃~40℃ 湿度45%~85%
サイズ	97(W)×55(H)×17(D)mm
重量	65g(電池パックを含む)

■充電器

型式	CHG1-10	CHG1-5
同時充電台数	10機	5機
充電方式	有接点方式(電源スイッチ付)	
電源	DC6V専用アダプター(AC 100V 50/60Hz)	
使用環境	温度 0℃~40℃ 湿度45%~85%	
サイズ	295(W)×48(H)×75(D)mm	172(W)×48(H)×75(D)mm
重量	672g(ACアダプターを含まず)	355g(ACアダプターを含まず)

■中継機(リピーター)

型式	AN-RP1
送信周波数	426.025~426.01375MHz
チャンネル受信	1~10チャンネル
通信方式	単向通信方式
送信距離	約200m(見通し距離)
送信出力	1mW(特定小電力)
使用グループ指定	番号7(コールちゃん)
電源	DC9V専用アダプタ(AC 100V 50/60Hz)
使用環境	温度 0℃~40℃ 湿度45%~85%
サイズ	180(W)×79(H)×25(D)mm
重量	135g(ACアダプターを含まず)

NOTE

お手入れ方法

⚠警告 感電の恐れがありますのでお手入れの前には必ず電源プラグを抜いてください。

【お手入れ】

- 汚れが気になる場合には固く絞った柔らかい布で拭いてください。
- 汚れがひどい時は、食器用中性洗剤を薄めた布で拭き、そのあと、固く絞った柔らかい布でよく拭いてください。
(特に冬場には静電気の影響でホコリが付きやすくなる場合があります)

⚠警告 火災や感電の恐れがありますので、製品や電源プラグ部に水や洗剤をかけないでください。

⚠注意 ベンジン、シンナー、クレンザー、ナイロンたわしなどの使用は、プラスチックを傷めますのでやめてください(プラスチックが割れてケガをする恐れがあります)

故障かな?と思ったら

送信機のコールボタンを押しても、受信表示機に何も表示されない。

- 受信表示機の電源プラグがコンセントに接続されているか確認してください。
- チャンネル設定が正しく行われているか確認してください。
- 受信表示機のリセットSWを押してください。
- 送信機の電池を確認してください。

送信機のコールボタンを押していないのに、番号が表示される。

- 混線の可能性がありますので、別のチャンネルを設定してみてください。

★問題が解決しない場合には販売店にご相談ください。

保障とアフターサービス

●保証書

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

●補修用性能部品の最低供給年限

この製品の補修用性能部品の最低供給年限は製造終了後3年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●ご不明な点に関するご相談

お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●修理を依頼される場合

本誌の14ページにある「故障かな?と思ったら」にある操作を行ってお確かめいただき、問題が解決しない時は、電源を切り、販売店にご連絡ください。

●保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎている時は

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。販売店にご相談ください。

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から1年以内に故障した場合は本書をご提示の上お買い上げの販売店または当社まで修理をご依頼ください。

品名		
無料修理保証期間		
お客様氏名・電話	市外局番 ()	
	-	
お客様ご住所	(〒)	
■ 販売店名		
印		